



公益社団法人神奈川県助産師会主催研修会

日 時：2018年9月6日 13:30～16:45

会 場：神奈川県助産師会立とわ助産院

参加人数：45名（会員 33名 一般 12名）



①13:30～15:30

★赤ちゃんのスキンケア

～新生児期からのケアとアレルギーマーチの予防～

講師：国立成育医療研究センター

アレルギーセンター総合アレルギー科

成田雅美氏



乳幼児の皮膚の特徴(バリア機能が弱い)のために起こりやすい皮膚トラブルを挙げて、その予防策として、スキンケアの実際を紹介して頂いた。ハイリスク(皮膚バリアが低い)児に対するスキンケアの大切さ、発症後すみやかに治療開始することの有効性(アレルギーマーチの予防)について、また、抗炎症治療に用いるステロイド外用薬について、種類、適切な使用方法、誤解されている内容等もお話し頂いた。



②15:45～16:45

★最近の沐浴、最近の赤ちゃんのスキンケア

～スキンケアによりアレルギーから守る～

講師：神奈川県立こども医療センター 副看護局長

布施明美氏



皮膚の構造や特徴、新生児期からのスキンケアの必要性、スキンケアの実際についてご講義を頂いた。その後、スキンケアの手順をDVDにて紹介。デモンストレーションにより、あらためて説明を受けた。出生直後から、児に関わる助産師だからこそ、「新生児期からのスキンケア」を始めようと話された。



◆主催者から

最先端医療を実践する病院から講師を迎え、わかりやすくお話し頂いた。皮膚バリアの低い児を、皮膚トラブルやその後のアレルギーマーチから守るために、スキンケアがいかに重要かを、あらためて痛感した。正しい知識を持って実践し、養育者に伝え、児だけでなく、その養育者も笑顔にしていきたいと思う。

◆参加者の感想

- ・赤ちゃんの皮膚の状態には、保護者の方の関心が高く、とても参考になった。当施設では、ガーゼをまだ使っているので、今後変えていきたいと思う。
- ・実際の方法や、エビデンスが伺えたので、すぐに活かそう。
- ・最近の考え方、実際を勉強する事が出来て良かった。
- ・アトピー予防に保湿の必要性は理解できていたが、改めて詳しく学び、初期(生まれてすぐ)からの指導の大切さがわかった。
- ・病院のシステムを急遽変更していくことは難しいと思うが、取り入れられるようにしたいと思う。